

済生会地域包括ケア連携士養成研修会（栃木県開催） 開催要綱

1. 目的

「済生会地域包括ケア連携士養成研修会」を栃木県において開催し、地域の支援相談専門職が一堂に会し、多職種連携により地域の課題解決を学び、話し合い、相互の顔の見える連携体制づくりを行うことで、地域共生社会およびインクルーシブ社会の実現に寄与することを目的とする。

2. 背景

社会福祉法人恩賜財団済生会（以下、済生会）は、全国で幅広く医療・福祉サービスを提供するとともに、生活困窮者支援や地域貢献活動などを行い、だれも取り残さない社会の実現を目指す日本最大の社会福祉法人になります。

済生会では、地域共生社会の実現に向け、法人の理念や特徴を生かした地域包括ケアの推進、潜在的ニーズの把握や新たなサービス開拓、住民との課題解決、インクルーシブ社会の実現等に貢献する人材を育成するため「済生会地域包括ケア連携士養成研修会」を法人本部で開催してきました。

地域共生社会の実現に向けて重層的支援体制の整備が求められる中、関係機関や住民等との連携や地域ニーズの把握・課題解決に貢献できる人材の重要性も高まったことで、本研修は法人外からの受講依頼も来るようになりました。また、本研修が地域共生社会の実現に資する人材育成に貢献することから、自治体・財団の補助金の助成対象にもなりました。さらに、本研修会の修了者を重層的支援体制整備事業の連携・調整役として配置する自治体の動きもあるなど、本研修は地域共生社会の実現と高い親和性をもって発展してきました。

3. 主催

栃木県済生会支部

4. 共催

とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会

（一般社団法人栃木県社会福祉士会、一般社団法人栃木県介護福祉士会、一般社団法人栃木県精神保健福祉士協会、栃木県医療社会事業協会、栃木県ホームヘルパー協議会）

5. 後援

宇都宮市 宇都宮市社会福祉協議会

栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会

6. 日時

(1) eラーニング・テキストによる事前学習期間

令和6年9月1日 から 令和6年10月15日 まで

(2) WEB・対面による研修

WEB：令和6年10月16日 対面：令和6年10月26日・10月27日
(3) レポート提出期限 令和6年11月30日

7. 会 場

済生会宇都宮病院 みやのわホール（住所：栃木県宇都宮市竹林町911-1）

8. 日程・内容

別紙参照

9. 参加対象者（定員50名）

連携に関する実務経験が3年以上あり、医療・福祉・介護の基礎資格を有する者、
行政機関・社会福祉協議会等の職員等。

10. 参加申し込み

QRコードからの申し込み



<https://forms.gle/6YkuM7wxsjHHngSLA>

11. 受講費用

11,000円 済生会職員 10,000円

12. 個人情報の取扱いについて

(1) 個人情報の利用について

参加申込書に記載された個人情報は、参加申込の受付、研修会の運営に必要な範囲内に限って使用いたします。

(2) 参加者名簿の作成について

研修会参加者同士の交流を図る目的で、申込書の記載情報を基に参加者名簿を作成し、配布資料として使用いたします。

13. 研修受講認定書の発行について

この研修会は、研修会終了後に認定を行い、認定された本会職員には（連携士認定書）を、本会以外の職員等には（認定連携士認定書）を発行します。

14. 問い合わせ先

とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会 事務局（担当：倉持）

〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ内3F

TEL：028-600-1725

e-mail：tacsw@minos.ocn.ne.jp

9：00～17：00 ※土日祝日はお休みです